

カーネーションの夏切り栽培における定植期と開花期および品質の関係

松本由利子・祖一範夫・山本保

1. 中輪品種とスプレイ品種5品種を供試し,1月から6月まで毎月1回,計6回にわたり定植を行い,開花期と切花品質について調査した。また,1番花の採花位置と2番花の開花期の関係について調査した。
2. 定植から1番花までの所要日数は,3,4月定植区において短くなった。
3. 1番花の開花期間は,7月上中旬が開花期にあたる定植区で短くなった。
4. 1番花の採花位置を1~2節調節することで,2番花の開花期をコントロールすることが可能であった。
5. 切花の品質は,1年を周期として変動した。茎の太さ,花茎および節間長は,全品種とも5月頃に最高,8月頃に最低となった。花弁数については品種によって季節変動の様相が異なった。